

# 平成 2 1 年 4 月の鉱工業指数

—生産、出荷、在庫率が上昇—

## 1 概 要

平成 2 1 年 4 月の埼玉県鉱工業指数 (X-12-ARIMA よる季節調整済、平成 1 7 年平均=1 0 0) は、前月と比べ、生産は 3.1%、出荷は 3.4%、在庫率は 15.2%と上昇となり、在庫は▲1.8%低下となった。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	75.5	3.1	▲28.1	74.8	5.9	▲30.7
出 荷	70.3	3.4	▲32.0	75.3	3.0	▲30.7
在 庫	86.2	▲1.8	▲ 7.5	97.1	▲2.7	▲ 7.2
在庫率	169.8	15.2	74.6	143.0	▲4.7	41.1

注) 前年同月比は原指数による。

## 2 業種別動向 (生産・出荷 2 2 業種、在庫 2 1 業種)

- \*生 産・・・1 4 業種上昇 【輸 送 機 械 工 業、電 子 部 品 デ バ イ ス 工 業 等】  
8 業種低下 【一 般 機 械 工 業、食 料 品 工 業 等】
- \*出 荷・・・1 5 業種上昇 【電 子 部 品 デ バ イ ス 工 業、非 鉄 金 属 工 業 等】  
7 業種低下 【輸 送 機 械 工 業、一 般 機 械 工 業 等】
- \*在 庫・・・8 業種上昇 【輸 送 機 械 工 業、そ の 他 製 品 工 業 等】  
1 3 業種低下 【電 気 機 械 工 業、電 子 部 品 デ バ イ ス 工 業 等】

## 3 財 別 動 向 (前 月 比)

- \*生 産・・最終需要財: ▲ 1.1%【投 資 財 ▲11.1% 消 費 財 3.8%】  
生 産 財: 10.1%【鉱工業用 13.5% その他用 3.6%】
- \*出 荷・・最終需要財: ▲ 0.4%【投 資 財 ▲ 4.6% 消 費 財 0.0%】  
生 産 財: 9.5%【鉱工業用 11.5% その他用 3.9%】
- \*在 庫・・最終需要財: 2.2%【投 資 財 ▲ 5.3% 消 費 財 7.8%】  
生 産 財: ▲ 3.3%【鉱工業用 ▲ 2.5% その他用 ▲ 9.9%】

## 4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

### (1) 生産

上昇した主な業種	輸送機械工業	22.9% ( 1.2%)	乗用車
	電子部品・デバイス工業	25.5% ( 0.9%)	混成集積回路
低下した主な業種	一般機械工業	▲21.0%(▲2.7%)	フラットパネルディスプレイ製造装置
	食料品工業	▲ 4.3%(▲0.3%)	炭酸飲料
上昇した主な品目	半導体製造装置 (一)、乗用車 (輸)、コンベア (一)、携帯電話 (情)、混成集積回路 (電子)		
低下した主な品目	フラットパネルディスプレイ製造装置 (一)、アルミエクステリア (金)、炭酸飲料 (食)、基地局通信装置 (情)、医薬品 (化)		

### (2) 出荷

上昇した主な業種	電子部品・デバイス工業	15.3% ( 0.7%)	線形半導体集積回路
	非鉄金属工業	21.1% ( 0.4%)	アルミニウム鋳物
低下した主な業種	輸送機械工業	▲12.4% (▲1.6%)	乗用車
	一般機械工業	▲13.7% (▲1.4%)	フラットパネルディスプレイ製造装置
上昇した主な品目	半導体製造装置 (一)、携帯電話 (情)、はん用内燃機関 (一)、普通トラック (輸)、自動車エンジン (輸)		
低下した主な品目	乗用車 (輸)、フラットパネルディスプレイ製造装置 (一)、基地局通信装置 (情)、炭酸飲料 (食)、液晶テレビ (情)		

### (3) 在庫

上昇した主な業種	輸送機械工業	24.3% ( 2.4%)	乗用車
	その他製品工業	13.3% ( 0.4%)	電子キーボード類
低下した主な業種	電気機械工業	▲ 5.1% (▲ 1.1%)	クッキングヒーター
	電子部品・デバイス工業	▲ 9.6% (▲ 0.8%)	整流素子
上昇した主な品目	乗用車 (輸)、電子キーボード類 (他)、電子レンジ (電)、段ボール原紙 (パ)、コンクリート系パネル (窯)		
低下した主な品目	クッキングヒーター (電)、はん用内燃機関 (一)、H I Dランプ (電)、整流素子 (電子)、食缶 (金)		

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、( ) 内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の( ) 内略称については、別添の業種分類別表を参照